

植 物

平成18年春の調査では、176種の植物が観察されています。

もっとも多くみられるのは、ヨシで、クサヨシ、コウキヤガラなどの多年草や、キュウリグサなどの1～2年草、アカメガシワなどの高木がみられます。

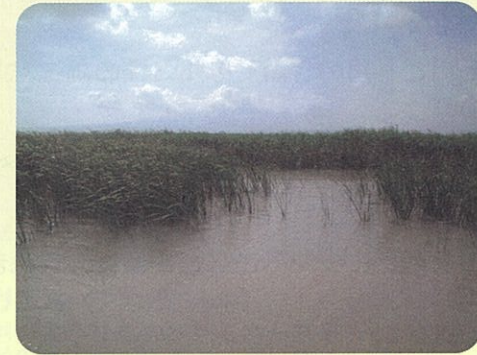
また、水際の沖側には生け花によく使われるヒメガマもみられます。

その他、セイトカアワダチソウ、キシウスズメノヒエ、アメリカフウロなどの帰化植物もみられます。



◆ ヒメガマ（ガマ科）

池や沼、川のふちなどに群生する高さ1.5～2mの多年草。花期は6～8月。



◆ ヨシ（イネ科）

河原などに群生する高さ1～3mの多年草。ヨシの根元には魚が身を隠し、野鳥たちは巣をつくり、虫たちが飛び回る。



両生・は虫類

平成18年5月と7月の調査では13種の両生・は虫類が観察されています。

両生類ではヌマガエルがもっとも多くみられ、ウシガエル（外来種）、トノサマガエルと続きます。

は虫類ではカナヘビ、シマヘビなどが多くみられます。



◆ **トノサマガエル**（アカガエル科）

やや大きめのスマートなカエル。田んぼやため池などにすみ、おとなのカエルはクモや昆虫を食べる。
（絶滅危惧ⅠB類：長崎県）



◆ **ヌマガエル**（アカガエル科）

手足のみじかい中くらいの大きさのカエル。田んぼや湿地などの水辺近くにすみ、クモなどの小さい動物を食べる。



◆ **ツチガエル**（アカガエル科）

背中にイボのようなものがたくさんある小さいカエル。田んぼや湿地などの水辺近くにすみ、アリなどを食べる。



◆ **ウシガエル**（アカガエル科）

牛に似た鳴き声の、日本でいちばん大きなカエル。平地の水辺にすみ、ザリガニや昆虫、カエル、魚なども食べる。



◆ **スッポン**（スッポン科）

カメのなかまだが、背中のこうらはやわらかい。大きな湖や川の中流にすみ、魚やエビなどを食べる。



◆ **ニホンカナヘビ** (カナヘビ科)

しっぽが長く、茶色でかさついた感じのウロコがとくちょう。
あれ地などにもすみ、昆虫、クモなどを食べる。



鳥 類

干拓地周辺の決まったルートを歩いて野鳥を観察する調査では、2月の越冬期に30種、6月の繁殖期に25種の野鳥が観察されています。

ヨシ等が多いところではオオヨシキリやホオジロが、干拓地内ではヒバリやタヒバリが、水面ではカルガモやマガモ等の水鳥が多くみられます。

また、平成13年度以降マナヅル、ナベヅルがともに継続して飛来しています。



◆ **マガモ** (カモ科) [冬]

オスは緑色のあたまと黄色いくちばしがとくちょう。夜に水ぎわや田んぼで草の実や水草などを食べる。



◆ **コガモ** (カモ科) [冬]

ハトくらいのおおきさの小さいカモ。水辺を歩きながら、草などの小さい実を食べる。



◆ **ヒドリガモ** (カモ科) 【冬】

オスのピューイという口笛のような声がよくちょう。中くらいの大きさで、水中の藻（も）などを食べる。



◆ **カルガモ** (カモ科) 【冬】

オス、メスともに、こい茶色のカモ。水辺や田んぼなどで、草の実、水草、水中の昆虫類などを食べる。



◆ **オオバン** (クイナ科) 【冬】

黒い体と白い頭がよくちょう。水辺で水草や水中の昆虫類を食べる。ヨシなどの中で巣をつくる。



◆ **クサシギ** (シギ科) 【秋～春】

体の上の方が黒く、体の下の方が白い中くらいの大きさのシギ。田んぼなどで水中の昆虫類や貝などを食べる。



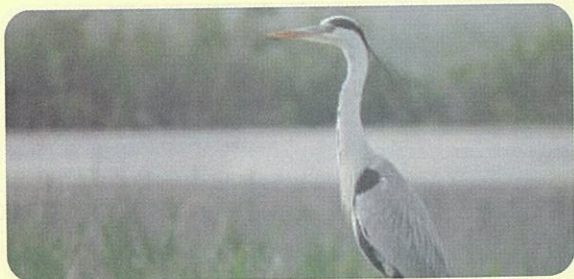
◆ **チュウシャクシギ** (シギ科) 【春、秋】

長いくちばしの先が曲がった、大きなシギ。水辺でくちばしを使って泥の中のカニなどを食べる。



◆ **ダイサギ** (サギ科) 【春～秋】

白いサギの中でいちばん大きい。浅い水辺や田んぼなどを歩きながら、水中の魚などを食べる。



◆ **アオサギ**（サギ科）【春～秋】

はい色をした、日本でいちばん大きいサギ。浅い水辺や田んぼなどで魚などを食べる。



◆ **オオヨシキリ**（ヒタキ科）【春～秋】

水中からヨシがはえている場所で、大きな口をあけてさえずる小鳥。昆虫類をつかまえて食べる。



◆ **セツカ**（ヒタキ科）【通年】

ヒッヒッヒッとさえずり飛ぶ小鳥。背の低い草原で、葉っぱにとまる昆虫を食べる。



◆ **ホオジロ**（ホオジロ科）【通年】

木にとまってさえずる茶色の小鳥。明るい林のまわりや草原などで、小さな実を拾って食べる。



◆ **ハヤブサ**（ハヤブサ科）【通年】

小さいカラスくらい大きさ。海岸など開けた場所に現れ、飛んでいるカモやシギを体あたりしてつかまえる。
（絶滅危惧Ⅱ類：国、絶滅危惧ⅠＢ類：長崎県）



◆ **チュウヒ**（タカ科）【通年】

カラスくらい大きさのタカ。ヨシ原でよく見られ、カエル、ヘビ、鳥のひな、昆虫などを食べる。
（絶滅危惧ⅠＢ類：国、長崎県）